

質問

まちづくりや暮らしに関する制度など、市のあらゆる事業、方針について議員が質問する中で、主張・提言・指摘します。

市の重要な施策の決定を、この本会議で行っています。

6月定例会は個人質問のみです。質問時間は答弁とあわせて40分です。

三田市議会会議録

三田市議会インターネット中継

検索

長尾 明憲 議員

日本共産党



佐貫 尚子 議員

新政みらい



災害 非正規職員の特殊公務災害の条例が必要では？

議員 非正規職員には「特殊公務災害」の規定がなく、東日本大震災後、被災自治体では補償額に最大1.5倍の格差が生じている。三田市においても、非正規職員の「特殊公務災害」に関する条例制定が必要では？

市 条例整備は考えていないが、国の動向を注視したい。

災害時の対応は非正規職員の従事は考えておらず、条例整備については考えていない。国全体で制度構築されるべき内容であり、国の動向や労働者災害補償保険の動向も見ながら対応していきたい。(浮田総務部長)

他の質問 放課後児童クラブでの遠足、市民病院の2次事業計画と新公立病院改革ガイドライン

西上 俊彦 議員

市民の会



中田 初美 議員

日本共産党



交通安全 自転車の安全で適正な利用促進を

議員 三田市内では中学生 2,970 人中、649 人の生徒が自転車通学を人利用している。県の「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が4月に施行され、10月1日から自転車損害賠償保険への加入が義務化されるが、自転車通学生に対する補助をどのように考えているのか。

市 現在、市内公立中学校の自転車通学生の54%が保険加入。

自転車保険は保護者の責任と負担において加入していただくことし、学校は保険加入の周知及び安全教育・安全指導の更なる充実を図っていく。(大澤教育長)

他の質問 野焼き・不法焼却、公営施設における障害者等駐車場、教育環境の現状と今後

シティセールス

サポーターのアイデア活用を

議員 シティセールス戦略指針において、市内のプロジェクトチームからは、いくつかアクションプランが提案されている。市民から募ったサポータープロジェクトチームもできているが、このサポータープロジェクトチームからもアイデア溢れたプランが実行されるような推進体制が必要だと考える。

市 市全体でシティセールスに取り組む

市民、企業、団体などを巻き込んで、まち全体で一体感をつくり、市の魅力発信を強化するとともに三田への愛着やふるさと意識の醸成に繋げていきたい。(市長)

他の質問 不登校対策としての未然防止、各市民センターの調理室利用者への配慮

教育

子どもの貧困の連鎖をなくすための学習支援を！

議員 「子どもの貧困」が社会問題になり、全国各地で貧困の連鎖をなくすとして、生活困窮世帯の子どもに勉強を教える学習支援の取り組みが広がり、効果をあげている。

本市でも該当する子どもの学習支援を行うべきと考えるが。

市 ニーズの把握等に努める。

学び直しの機会の提供など支援の意義は認識しているが、当事者ニーズ、提供可能な学習資源等を十分に把握できていないため、学習支援関係者等の意見を伺い、教育委員会との連携を図りつつ調査したい。(岩越健康福祉部長)

他の質問 竹内市政の8年間の評価と残された三田市政の課題、公契約の問題点と改善策

松岡 信生 議員

公明党



防災

発災後の生活を守る「事業継続計画」策定を！！

議員 想定外の災害を経験し発災後の市民生活を守るため、過去の定例会で「事業継続計画」策定の必要性を主張した。今回提案された三田市危機管理基本条例案には事業者に対し取組みを求めているが、市民の生命・生活等を守る立場にある地方公共団体として「事業継続計画」策定に取り組むことが肝要ではないか。

市 将来の危機事象に対応するため早急に取り組む

三田市危機管理基本条例規定を踏まえ、見直しを進めている地域防災計画に明記し、早急に取り組んで参りたいと考えている。(中畑理事)

他の質問 “故郷”三田への想い、24時間市民健康・医療相談事業

美藤 和広 議員

市民の会



人材活用

もっと活かせ！三田の能力ある人材（財）

議員 元気で能力あふれる高齢者やエネルギーみなぎる学生などが活躍できる環境・仕組み・場を提供できないか。たとえば、産官学に高い能力の高齢者を交えた起業・創業支援で新しい三田からの発信力にならないか。

市 シリコンバレーのような元気な三田に

これまでに達人人材バンク（達人録）や学校支援ボランティアで経験・能力豊かな高齢者の方々が活躍できる仕組づくりや学生の活力・柔軟な創造力の活用を図ってきた。今後、高度な能力を持った人材活用や大学等との連携を一層図る。(吉岡副市長)

他の質問 地域創生への取り組み、地域の医療と介護、情報化社会への対応



説明 *シリコンバレー：カリフォルニア州の一地域に大学や半導体等の産業が集まるIT起業の一大拠点。

坂本 三郎 議員

市民の会



総括

竹内市政2期8年の総括は

議員 財政健全化や市民病院の再生などの重点課題

に取り組み、着実に成果を上げられた功績は大きく、勇退は残念に思うが2期8年の総括と新しい市長への思いを聞かせてほしい。

市 全力を尽くした8年、さらなる発展を

三田市を活気にあふれ安心して暮らせるまちに発展させ、次世代に引き継ぐことが使命と考え、全力を尽くしてきた。大きな課題を残さず市長の責任を果たせたと考えている。市民が新しく選ぶ市長はまちを更なる発展へと導いてくれるものと信じている。(市長)

他の質問 しょうがい児学級（特別支援学級）の充実

大西 雅子 議員

公明党



健康

ひきこもりへの市の対策は

議員 ひきこもりに対する市の相談体制があると思うが、この取組みは必要とする市民に届いているのか。多種多様なひきこもり者への対策には、医療、福祉、教育、労働など総合的な支援が必要である。市の今後の対策についての考えは。

市 本人や家族への理解と支援に取り組む。

ひきこもりは、社会問題として対応しなければならない課題と認識している。今後、相談窓口体制が分かりやすい広報に努めていく。また様々なケースの悩みに対応していけるよう取り組んでいく。(岩越健康福祉部長)

他の質問 「三田シティセールス戦略指針」

福田 秀章 議員

盟政会



経済

プレミアム付商品券の発行について

議員 地域消費の喚起のため、全国の自治体でプレミアム付商品券の発行が計画されているが三田市ではどうか。考え方や今後のスケジュールについて伺う。

市 1万円で2割お得な商品券4万5千冊を販売。

国の緊急経済対策の交付金を活用し、地元消費の拡大等を目的するプレミアム付商品券の発行準備を進めている。商工会を事業主体とし、市内の多くの事業所で利用できるように努める。販売は先着順ではなく事前に各世帯へ引換購入券を送付。8月中に販売開始の予定であるが、詳細は市広報紙等で順次周知していく。(市長)

他の質問 博物館の整備、空き家対策、カルチャータウンのまちづくり、県道上荒川三田線の交通安全施設の整備進捗状況